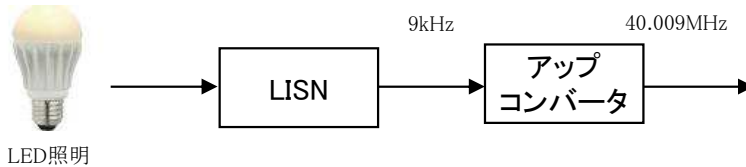


# シグナルアナライザによるLED照明の伝導雑音の測定

◇ハンディ・リアルタイム・シグナルアナライザによりLED照明が発する伝導雑音を簡単に解析できます。

[アプリケーション ~\*Application\*~]

接続ブロック図

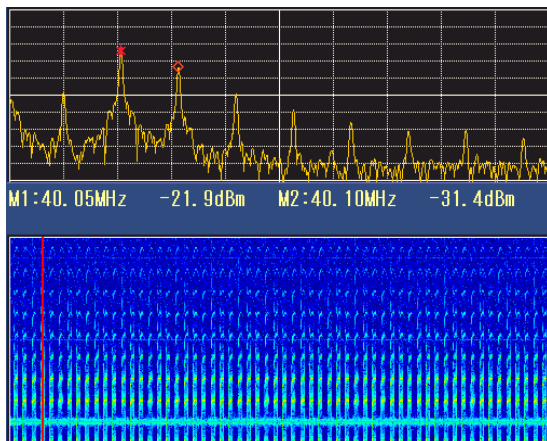


シグナルアナライザ MSA538

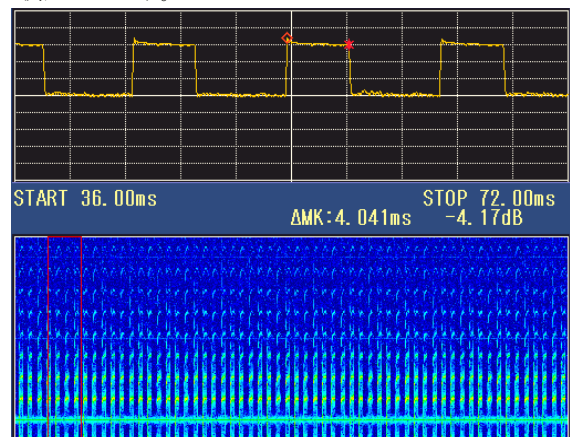
[ソリューション ~\*Solution\*~]

- LED照明のACラインをLISNに接続してその出力をアップコンバータに接続します
- アップコンバータによりMSA538の周波数範囲下限を拡張して9kHzから測定することができます
- シグナルアナライザにより、周波数ドメインと時間ドメインの両方で信号を解析することができます

メインビュー: スペクトラム、サブビュー: スペクトログラム  
バースト状の信号がスペクトログラム上で観測でき、そのスペクトラムで高調波が測定できます。



メインビュー: パワー対時間、サブビュー: スペクトログラム  
スペクトログラム上のバースト信号のより詳細な時間ドメインのふるまいが観測できます。下図では72msのパルス幅をマークにて測定しています。



[システム構成・価格 ~\*System constitution & Price\*~]

スペクトラムアナライザ[MSA538]	×1	748,000
LISN	×1	別途
アップコンバータ	×1	別途
合計価格(税抜き)		¥ 748,000 ~

※詳細は弊社営業担当までお問合せ下さい。

※仕様・形状は、事前の断りなしに変更されることがあります。

2013/11